



北海道医歌人会詠草

初景色

函館 水関 清

先導の巫女愛らしき新春の 獅子舞ふたびに 淑氣満ちゆく
花束を抱えて乗り込むローカル線 春配りつつ 雪原を行く
ひと房にぎつしり詰まる葡萄なり 押し合いへし合い スクラムすすむ
笠かむる地蔵の笑みの傍らに 町へと続く 錆びゆくレール
雪晴れにとにかく握る 塩むすび どこに行くかはこれからのこと

令和

江別 三宅 浩次

年号が令和と代わり名のとおり天に従い人と和そう
令の字は令夫人の例のように人を敬い礼を尽くそう
振り向けば昭和に生まれ平成に暮らした先に天命と和す
年号が改まるたび己には気づかぬままの区切りがありて
家族らと無事息災を祈りつつ新しき歳の杯を掲げる

ホソバウンラン

札幌 浜島 泉

とし長く我住む町の道のべに 絶滅危惧種ホソバウンラン
匂ひ来つ食品工場は湯気あげて操業たけなは 暑き日の午後
金婚と言ふは易くも 美しきのみにはあらず大いなる時
歩くには暑さ厳しく 街角にナツツバキ咲くバスより眺む
去年まで非常勤とて通ひけり タニウツギ咲く看護学院

センチメンタル・ジャーニー

釧路 兎玉 昌彦

人変り家も変りて道のみが面影残すふるさとの町
青春の日々を通いし喫茶店改装されど懐かしきなお
街見下ろす高台のベンチ冷たかり共に語りし友既に亡く
政争に心弱りて祈りたる鎮守の森に吹く秋の風
緑繁る空堀のみが戦国の抗争の歴史今に伝えて

有珠山

北広島 古屋雅三知

有珠山の麓より見る洞爺湖の水面に映る逆さ羊蹄
二十年為りを潜めし山なれば火を噴くころと人々は恐れぬ
地元では噴火の噂頻りなり 有珠山麓の倒木見れば
地熱にて巨木も数多倒れ居り 新たな火口ここに非ずや
突然の噴火警報鳴り渡り 《訓練》の字に胸撫で下ろす

お知らせ

今月は稲積文字先生がお休みします。北海道医師会会員であれば、どなたでも応募できますので、どうぞ詠草をお寄せください。
詳細は、北海道医師会情報広報部までお問い合わせ願います。

北海道医師会情報広報部

〒060-0862 札幌市中央区大通西6丁目

TEL 011-231-7661 FAX 011-241-3090

E-mail: ihou@ndou.jp

編集幹事 浜島 泉